

平成28年6月29日

平成27年度 日本版PFI／PPPセミナー報告
(リスク・契約研究部会、道路関連事業検討部会 合同開催)

日本版PFI／PPPセミナーをリスク・契約研究部会、道路関連事業検討部会と合同で開催いたしました。リスク・契約研究部会の視点から先進事例調査を以下に報告します。

1. 日 時 平成28年6月16日(木)～17日(金)
2. 視察場所 軽井沢白糸ハイランドウェイ(長野県北佐久郡軽井沢町)
および上田市・佐久市周辺の道の駅 等
4. セミナー参加者
6月16日(木); 13名
17日(金); 18名
事務局; 田中慎一
5. 視察工程
6月16日(木)
 - 13:00 (集合) 長野県 JR 上田駅
 - 13:40 (視察) 上田 道と川の駅 おとぎの里
 - 14:40 (見学) 東御市の海野宿^{※1)}(うんのじゅく)
 - 15:00 (視察) 東御市(とうみし) 道の駅 雷電くるみの里
 - 15:30 (視察) 佐久道の駅 ほっとば〜く浅科
 - 17:00 (解散) 佐久平駅

※1) 「日本の道百選」「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され町並見学



6月17日（金）

〇9：30 （集合）佐久平駅

〇10：30～12：00 概要説明・質疑 （新軽井沢会館1F 大ホール）

株式会社 ガイアート T・K（白糸ハイランドウェイ運営関係者5名）

- ・事業概要
- ・施設維持・管理について
- ・ISO55001の取得と活用について 等

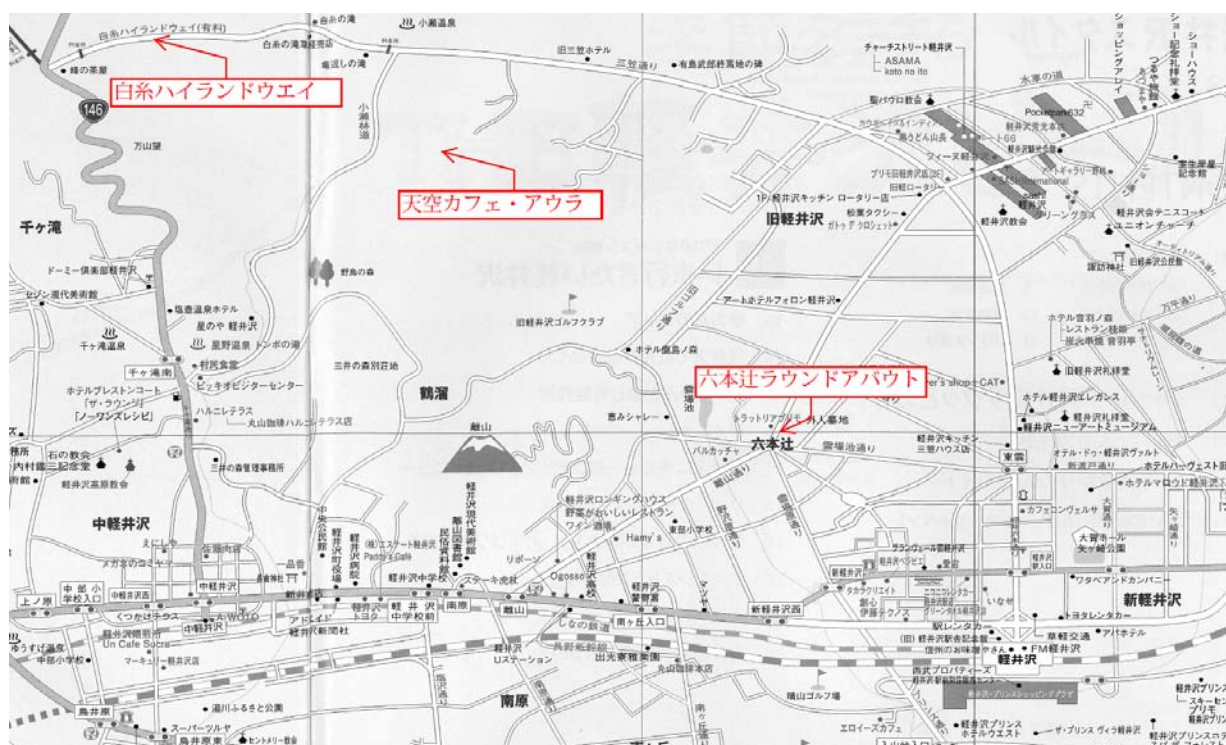
マイクロバスにて移動

〇13：00～14：30 （視察）白糸ハイランドウェイ

〇14：30～15：00 （見学）天空カフェ・アウラ

〇14：30～15：00 （見学）軽井沢六本辻ラウンドアバウト

〇15：40 （解散）JR 軽井沢駅



6. 主な視察地と視察目的

1) 上田市・佐久市周辺の道の駅

①上田 道と川の駅 おとぎの里



(視察目的)

- ・全国でも数の少ない川の駅の視察
- ・施設の利用状況の確認

(事業概要)

○ 全国ではじめての“道と川の駅”の名乗りを上げた「上田道と川の駅」は平成22年4月1日に美しい自然と歴史に彩られたこの地にオープン

○ 「おとぎの里」は、上田道と川の駅の構想段階から関わってきた有志を核として、平成22年8月1日より飲食・物販の運営を開始

○ それ以降、地域の皆さんが会員となり「持続可能な豊かな地域づくり」を目指して8部会(ふるさと部会、農林水産部会、あきない部会、企画・プロモーション部会、安全・安心部会、あとリエ部会、てらこや部会、食品部会)で活動を展開

○ 事業目的

・「コミュニティビジネス方式」により、収益事業とそれに支えられる公益事業を展開し“新たな公共の場づくり”を目指す

・“地域性・社会性+事業性・自立性”を伴った「地域事業」を展開

・民(産)・学・官の連携と協働を推進

・市民が主体となり、特徴ある持続可能な“豊かな地域社会の創造”を目指す

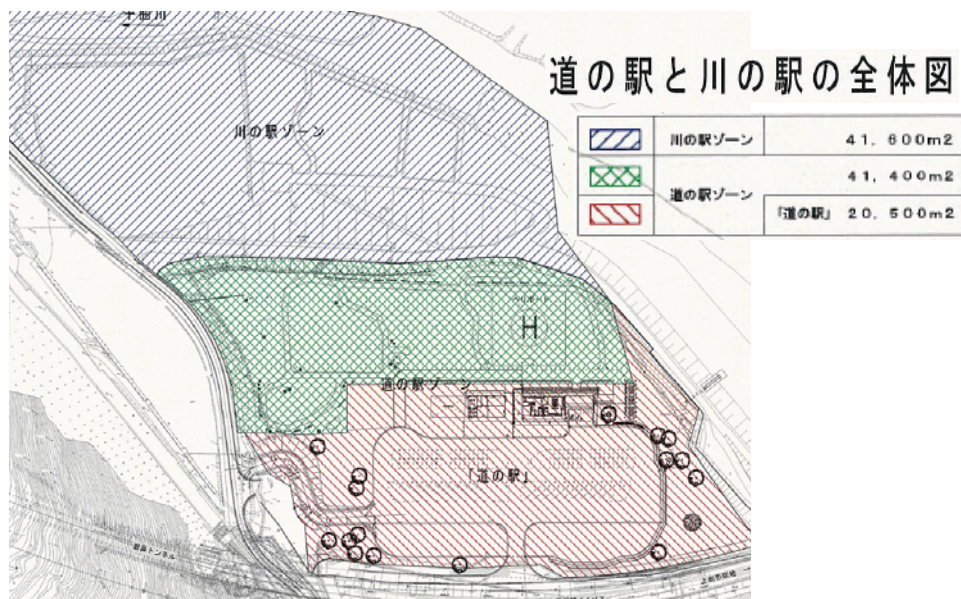
○ 施設概要

「道の駅」の施設概要

- ・路線名 国道18号上田坂城バイパス
- ・所在地 上田市小泉字塩田川原2575-2
- ・駐車場 普通車66台、大型車25台、身体障害者用2台
- ・トイレ 男11、女13、身体障害者用2
- ・休憩コーナー、情報コーナー
- ・交流センター(上田市の施設)には、ホールがあります
- ・物産販売は、現在計画中です

交流センター(上田市の施設)の利用

- ・ホールは、貸し館として利用できます。



(参考 : <http://www.otoginosato.jp/>)

② 東御市（とうみし） 道の駅 雷電くるみの里

(視察目的)

- ・ 平日の夕刻前の施設利用状況の確認
- ・ 500 万人突破の人気の道の駅となっている理由を探る

(事業概要)

東御市滋野の道の駅、雷電くるみの里（清水俊文駅長）は4月30日、平成15年9月28日のオープンから12年7カ月でレジ通過客が500万人を達成（東信ジャー <http://shinshu.fm/MHz/22.56/archives/0000502410.html> より）

- 駐車場：普通車100台、大型車20台、身体障害者用2台
- トイレ：男17、女17、身体障害者用1
- 東御市地域振興施設
 - ・ 農産物直売コーナー
 - ・ 物産コーナー
 - ・ 郷土食レストラン
 - ・ 道の駅情報コーナー
 - ・ カス雷電資料館



- 交通アクセス: 上信越自動車道「東部湯の丸 IC」または「小諸 IC」から浅間サンラインを約5分

③ 佐久道の駅 ほっとば〜く浅科



○ 遮るもののない広大な五郎兵衛米の田園風景の先に、雄大な浅間山を望む爽やかな風景

○ 佐久市内を通る国道 142 号線沿いにある道の駅。中部横断自動車道佐久南 I C から車で約 15 分のところに位置し、さわやかな信濃路ドライブの休憩場所

○ 独特の半円形の形をした「道の駅ほっとば〜く浅科」は、佐久市（旧浅科村）の申請に基づき、県内 22 番目の「道の駅」として、平成 10 年にオープン

○ 長野県・佐久市・国土交通省が連携し整備

○ 佐久の名産五郎兵衛米等を提供する「物産展示館」「郷土料理提供館」などを備えた、地域の特色を活かした休憩施設

（視察目的）

- ・ 人気の道の駅の利用状況の確認
- ・ 眺望が人気の道の駅の利点、欠点

tabico 長野 道の駅ランキング - tabico 地名・観光ス

tabico > 長野 > 長野 道の駅ランキング

長野県 道の駅人気ランキング

長野の道の駅人気ランキング。ソーシャルネットワークの盛り上がりから人気・話題になっている長野 道の駅をランキ

エリア 長野 地域を絞り込む ジャンル 注目 (215) 道の駅 (41)

長野県「道の駅」の人気ランキング 全41件

1位	アルプス安曇野ほりがねの里 ★★★★★ 3.25 (前回 3.26) 胸おどる北アルプスの眺望と旬の味 (長野 松本 / 道の駅) 住所 : 長野県安曇野市堀金島川2696 アクセス(車) : 長野自動車道堀金ICから約5km、国道57号堀金交差点を左折するとすぐ
2位	みまき ★★★★★ 3.25 (前回 3.25) 露天風呂から浅間山が一望、テニスもOK (長野 軽井沢・小諸 / 道の駅) 住所 : 長野県東御市市下35-4 アクセス(車) : 上信越道小諸ICから15分
3位	ほっとば〜く・浅科 ★★★★★ 3.24 (前回 3.23) 雄大な浅間山と長閑な田園風景を望む (長野 軽井沢・小諸 / 道の駅) 住所 : 長野県佐久市市2177-1 アクセス(車) : 上信越自動車道佐久南スマートICからの分・上信越道佐久ICから約10分

(事業概要)



（参考：http://hotpark-asashina.com/）

2）白糸ハイランドウェイ

ISO55000 シリーズによる施設の維持・管理（アセットマネジメント）

- 白糸ハイランドウェイは、長野県軽井沢町に位置し、旧軽井沢と峰の茶屋を結ぶ全長約10kmの有料道路で、軽井沢方面から草津温泉へ抜ける道路として利便性が高く、また観光スポットとして人気の高い白糸の滝へのルートとして観光需要も高い。
- 熊谷組及びガイアートT・Kは、一般自動車道・白糸ハイランドウェイの事業運営を2011（平成23）年7月1日より開始しており、同事業をとおしてノウハウを蓄積しているところです。今後大きな市場拡大が予想される道路施設の維持管理・修繕事業を視察するものです。

（参考；http://www.kumagaigumi.co.jp/now/update68.html）

- 白糸ハイランドウェイの運営会社である株式会社 ガイアートT・Kは、社会インフラを対象としたアセットマネジメントシステムの国際規格「ISO55001」認証を取得しており、建設業では国内初、道路分野ではアジアで初の取得となります。ISO55001が、道路の維持・管理にどのように役立てられているかを視察します。
- ISO55000 シリーズは、上下水道、道路、鉄道、電力など、様々なインフラに適用されるアセットマネジメントの国際規格であるため、施設の種別を問わず参考になるものです。

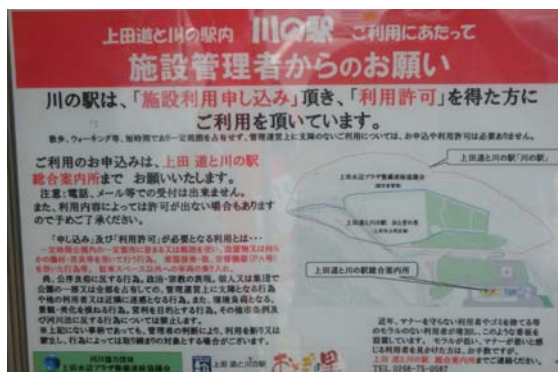
（参考；http://www.kumagaigumi.co.jp/press/2015/pr_150407_1.html）

7. 視察結果

1) 上田市・佐久市周辺の道の駅

①上田 道と川の駅 おとぎの里

(i) 全国でも数の少ない川の駅の視察



- ・ 全国でも事例の少ない「川の駅」である。水辺には船着場などの施設はなく、川の駅を連想させるものはなかった。



- ・ 防災施設であるヘリポートが整備されていた。



(ii) 施設の利用状況の確認



- ・ 道の駅の利用者は、大型トレーラーや大型トラックが数台、自家用車が20台ほど駐車していた。
- ・ 視察時の利用状況は、レストランや売店に人影は少なく、トイレ休憩と車内休憩が多く見受けられた。
- ・ 清潔感のあるトイレ施設は、広々としたスペースを確保しており、着替え用のブースも用意されていた。

② 東御市（とうみし） 道の駅 雷電くるみの里

（ i ） 平日の夕刻前の施設利用状況の確認



- ・長野や松本ナンバーの自家用車が多く、近隣住民の利用が多いことがうかがわれる。



- ・ゆったりとした駐車スペースには、大型車も駐車しており、休憩を取っているようであった。

（ ii ） 500 万人突破の人気の道の駅となっている理由を探る



- ・採れたての野菜が売られ、近隣住人の買い物姿も見受けられた。
- ・地域の名産品やお土産コーナーが設けられており、観光客の利用も多い。



③佐久道の駅 ほっとば〜く浅科

(i) 人気の道の駅の利用状況の確認



- ・あいにくの空模様で、施設の利用客はなく、閑散とした状況であった。

(ii) 眺望が人気の道の駅の利点、欠点



- ・小雨模様で、浅間山を楽しむことはできなかった。人気の眺望を確認することはできなかったが、唯一のセールスポイントが天候に左右されることの危うさを感じられた。

2) 白糸ハイランドウェイ



(概要説明)

- ・白糸ハイランドウェイの事業概要の説明
- ・「民間提案による一般有料道路の価値向上の挑戦と ISO55001 導入の効果」について
- ・白糸ハイランドウェイに用いた新技術の紹介

(質疑・応答)

- Q1) ISO55001 の取得における東京本社と白糸ハイランドウェイ現地事務所の役割について



- A) 東京本社が大枠を検討し、現地事務所が自らの業務にあるように細部を造りこんだ。そのため、他の現場に合致するよう細部を変更すれば、どこの維持管理の現場でも対応できる。

Q2) 白糸ハイランドウェイを運営する際に用いているクラウドシステムの導入効果について

A) 導入効果を人件費に換算して経済効果を算出したことはないが、クラウドシステムの導入メリットは大きい。例をあげると、現場職員から経営層まで、情報共有がなされることで生じる様々なメリットがある。また、紙ベースの帳票記録と異なり、5年の運営経験がデータ蓄積となり、業務の改善に活かされることのメリットは大きい。

Q3) IS055001 の取得までの期間について

A) IS055001 の取得まで、東京本社で大枠の構築までに半年間、細部を現地事務所で決定するまで半年間を要し、取得まで合計1年間を要した。

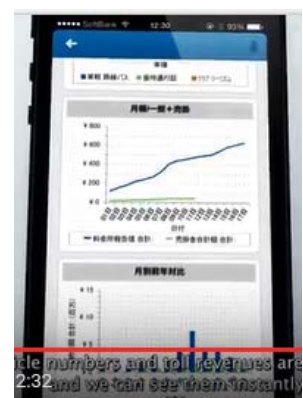
Q4) 施設を管理する地方自治体が IS055001 を取得した場合、どのようなメリットがあるか。また、ユーザーサイドからどのようなメリットが発生すると考えられるか

A) 地方自治体が IS055001 を取得することのメリットはたくさんあるが、享受するメリットの本質は「維持管理における気づき」にあると思う。ユーザーサイドからみれば、維持管理者のこの「気づき」は、サービスの向上につながると考える。PDCAのサイクルがきちんと実行できることによるメリットといえる。

(現地視察)



- ・ タブレット端末用に開発した専用アプリで料金集計を自動化
- ・ 道路点検も現地で結果を入力



(写真 ;
<http://www.salesforce.com/jp/customers/stories/shw.jsp>)



簡易な屋外設置型カメラ

- ・量販店で購入した屋外設置型のカメラをクラウドシステムにつなげ、どこからでも現地の状況を動画でリアルタイムに確認できることをデモンストレーションしているところ。

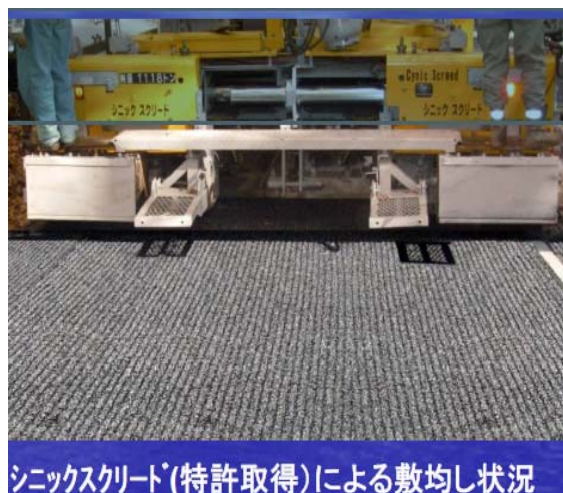
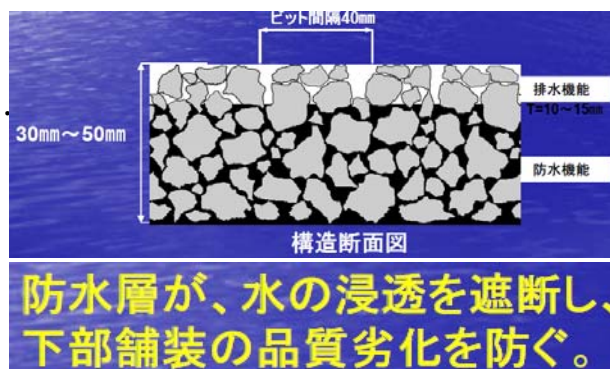


(ETCにはないメリット)

- ・ETCにはないFace to Faceのサービスを目指したい
- ・一般的に料金徴収システムというETCがあげられるが、設置するのに莫大なコストがかかる。タブレットを用いたシステムは、コストをかけずに導入できた。
- ・クラウドシステムを用いることで、ただ単に通行台数を管理するだけでなく、白糸の滝のライトアップイベントなどで、集客力アップを狙っている。

(舗装の新技術の導入)

- ・舗装の新技術として、白糸ハイランドウェイで要所々に多機能型排水性舗装（縦溝粗面型ハイブリッド舗装）を用いた舗装改良を実施している。
- ・舗装の上面に排水機能を有する縦溝を40mm間隔設け、その下層面は密なアスファルトによる防水機能を有する舗装を一回の舗装施工で形成する



3) 軽井沢六本辻ラウンドアバウトの視察

旧軽井沢の六本辻交差点で、平成24年11月13日からラウンドアバウトの運用を行っており、平成26年5月には、より使い易く安全に通行できるよう道路工事を行い、継続して運用しています。

道路法改正により、平成26年9月1日からラウンドアバウトの通行方法が定められ、次のような通行ルールとなっている。

(自動車の通行方法)

- ・六本辻交差点に流入する際は、流入する手前で一時停止
- ・環道を走行している車が優先となる。環道を走行している車の通行を妨げてはいけない。車が来ていれば通過するまで待つこと。
- ・車が来ていなければ、安全確認を十分に行い、徐行して環道に流入し、環道を時計回りで通行
- ・環道から流出する際は、出口の手前で左にウインカーを出し、流出し終えるまで合図を続けて下さい。
- ・環道は、時計回りの一方通行です。反対回り（逆走）は禁止
- ・環道内での駐停車はできない

(自転車の通行方法)

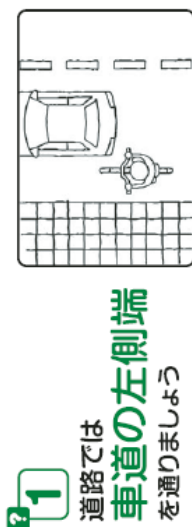
- ・自転車は、車と同じく流入する手前で一時停止し、安全を確認してから環道に流入し、時計回りに環道の外側（左側）を走行する。環道内の反対回り（逆走）はできない。
- ・自転車を降りた場合には、歩行者と同じで、歩道、横断歩道を通行する。

(歩行者の通行方法)

- ・外周部の歩道、横断歩道を通行する。

こんなとき自転車はどこを走るの？

自転車は車道が原則、歩道は例外



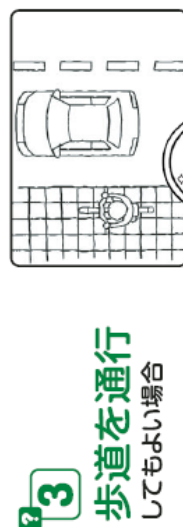
1

道路では
車道の左側端
を通りましょう



2

路側帯(路肩)のある
道路では
路側帯(路肩)
を通ることができます
(但し、歩行者を妨げる場合や
歩行者路側帯は通行不可)



3

歩道を通行
してもよい場合

- 「歩道通行可」の
道路標識があるとき
- 13歳未満の子供や
70歳以上の高齢者、
身体が不自由な人が
運転するとき
- 車道又は交通状況
(道路工事等)から見て
やむを得ないと
認められるとき



歩道は歩行者が優先です。
自転車は歩道の中央から車道寄り
をゆっくり通行しましょう

自転車安全利用5則

知っていますか？ 守っていますか？

自転車の交通ルールを守って安全に走ろう

① 自転車は、車道が原則、歩道は例外

② 車道は左側を通行

③ 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行

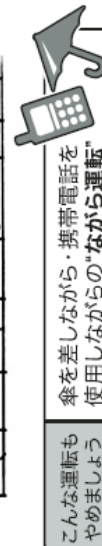
④ 安全ルールを守る

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

⑤ 子供はヘルメットを着用



こんな運転も
やめましょう



傘を差しながら・携帯電話を
使用しながらの“ながら運転”

発行元 長野県軽井沢警察署
軽井沢町役場 生活環境課 防犯交通係

日本語

軽井沢 六本辻 ラウンドアバウト



ルールを守って
安全な通行を！

ランナちゃん

・「ラウンドアバウト」とは、番号のない、丸い形をした交差点のことです。
・自動車は、必ず停止線で一時的停止の後、左折して時計回りで走行します。

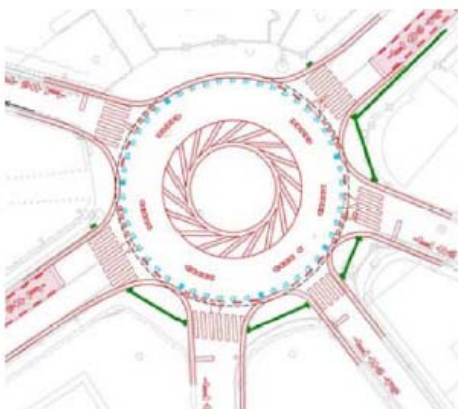
（社会実験）

六本辻ラウンドアバウトは、幸いにも開発当初の大正時代から円形の形状で町道としての認定がなされており、民有地の買収や借用をせずに現状の道路用地内での事実実施が可能であるかを調査した結果、ラウンドアバウトへの改良条件を満たすことし、ラウンドアバウトのための標識・路面表示を設置した。

道路概要は、環道外径 27m、環道幅員 5m、エプロン幅員 3m、中央島の直径 10m で、環道の方向指定矢印は白色、自転車通行空間には青色の法定外の矢羽根を設置し、通学路には地元小学校からの要望もあり、緑色の導線とした。



（実験前の交差点）



（実験時の交差点）

（社会実験の効果の検証）

今回の社会実験により、自動車の走行の安全性が高まった。

- ・ 事象として、交差点進入時の車両の速度抑制効果がある
- ・ 交差点内（環道）の車両速度が実験前よりも低速となったことによる歩行者、自転車に対しての危険性の低減につながった
- ・ 歩行者、自転車利用者の乱横断の減少による安全性の確保ができた

参考資料；軽井沢六本辻のラウンドアバウト社会実験について；長野県軽井沢町企画課都市デザイン室 道路行政セミナー 2013. 12

（視察時の状況）





視察参加者の集合写真